平成２４年５月２４日（木）　第７号

北九州市立折尾東小学校
〒　807-0824
八幡西区光明１－２－１
℡　602-2621　奥田　淳一

学校だより

おりひがっこ

元気の花　なかよしの花　やる気の花　安全の花

運動会は一日にしてならず

いよいよ、運動会の日が近づいてきました。運動会は、学校にとって、とても大きな行事の一つです。元気に運動する姿を、保護者の方や地域の方に見ていただくことを、子ども達は本当に楽しみにしています。

運動会の教育的意義は、①児童の体力や運動能力の向上、②めあてをもって取り組む姿勢の向上、③集団行動の力や仲間と協力して活動する力の向上、④体や心の耐性の向上・・・などがあげられます。そしてそれは、運動会当日はもちろんですが、それまでの練習の過程で養われる力です。がんばって練習を積み重ねてきたからこそ、運動会が何倍もうれしく、楽しいものになるのです。

保護者の皆様、地域の皆様、どうぞ、子どもたちのがんばる姿を見にこられてください。そして「よくがんばったね。」「こんなところがよかったよ。」「ここをがんればもっとよくなるよ。」と価値付けをしてあげてください。そうすることで、子ども達は運動会という学校行事を通して、身も心も成長していくことができます。

昨年度より新学習指導要領が実施されました。その特徴のひとつとして、学習内容が増え、各教科の時間数も増えています。私が子どものころは、１ヶ月前ぐらいから運動会の練習をしていたように記憶していますが、今の学校にはその余裕はありません。約２週間の限られた練習時間の中で、子どもたちは精一杯練習をしてきました。十分でないところもあるかもしれませんが、どうぞ、温かい目で、ご自分の子どもさん、そして他の子どもさんを応援していただけたらと思います。

今日の時点での日曜日の天気予報は「くもり、降水確率 40%」です。

子どもたちのこれまでのがんばりを知っている私たちは、できることならば、予定通りに運動会が行われることを切に願っています。しかし、天候等の理由で、変更や延期を余儀なくされる場合も考えられます。当日の朝６時には決定いたします。どちらか分からない場合など、ご家庭でも気をもまれると思います。延期の場合は 12 時下校でお弁当はいりません。状況に応じて、お弁当を簡単にするなどのご配慮をしていただくなど、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

マナーは、まわりの人を思いやる心の表れです。

ちょっといい話1

マナーについて、素敵だなと思う話をご紹介します。「少年 H」などのベストセラーを書かれた舞台美術家の妹尾河童さんは、若いころ、ダンディでマナーのよいと評判の山口県出身の男性オペラ歌手・藤原義江さんにとてもお世話になっていたそうです。ある日の食事会のときに、藤原氏が食べようとしたケーキが落ちて床に転がったそうです。みんなはどうするかと見ていたら、マナーのよさで名高い藤原氏は、ケーキを拾ったかと思うと、口へぱくりと放り込んだそうです。びっくりしているまわりの人に、「そんなに驚くことはないよ。この床は汚くないだろう。いつもちゃんと掃除がいきとどいているからね。」と言われたそうです。後でその話を聞いた、住み込みで掃除をしている老夫婦が、「先生は私たちにもお優しい方です。」と感激していたそうです。マナーとは単なるお行儀よさをいうのではなく、まわりの人への思いやりの現れなのだと教えられました。

運動会は、大切な教育の場です。私たち大人が、子どもたちのよいお手本になれるように、マナーに気を付け、大人も子どもも気持ちよく終われる運動会になるように、プログラム裏のお願いをご一読いただき、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

4年生が、環境体験科の学習をしました。

本市は、環境学習に力を入れています。市内の小学校では、4 年生を対象に、総合的な学習の時間を使って、環境体験科の学習を行っています。本校でも、4 年生が、平尾台と環境ミュージアムの見学に行ってきました。本市の豊かな自然や環境関係の施設を使った学習で、子どもたちが感じたことを紹介します。

平尾台の様子

環境ミュージアムの様子

平尾台は、歩くのはきついけど、ドリーネや石灰岩とかがあって、とても楽しかったです。遊園地みたいでした。だからもう一度行きたいです。絶滅危惧種の花もきれいでした。環境ミュージアムでは、いろんなものを再利用したり、おかしのごみやちらしでちょうちょとふうとうなどを作ったりして楽しかったです。環境のゲームみたいなのもありました。かんなどをつぶしたのもありました。平尾台と環境ミュージアムはとても楽しかったです。

「自然は先祖からの贈り物ではなく、子孫からの借り物である。」という言葉があるそうです。自然を大切にする気持ちや自分にできる行動を子どもたちの中に、大切に育てていきたいですね。